



FlexRelease CX

スタートガイド 〈サービス利用準備編〉

-
- 1 FlexRelease CX サービスの導入
 - 2 管理者による準備
 - 3 ユーザーによる準備

■ はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

株式会社リコー

使用説明書の分冊構成

目的に応じて、必要な使用説明書（PDF／HTML）をお読みください。

FlexRelease CX スタートガイド<サービス利用準備編>（本書）

管理者および一般ユーザー向けのスタートガイドです。サービス利用開始に必要な準備を説明しています。

FlexRelease CX サービスクイックガイド<システム概要編>

管理者および一般ユーザー向けのクイックガイドです。FlexRelease CXシステムの概要を説明しています。

FlexRelease CX 使用説明書<ポートモニター編>

管理者および一般ユーザー向けの使用説明書です。FlexRelease CX専用ポートモニターのインストール／アンインストールおよび専用ポートの設定／削除の方法と、専用ポートを設定したプリンタードライバーを使って印刷文書を送信する方法を説明しています。

FlexRelease CX 使用説明書<iOSアプリケーション編>

一般ユーザー向けの使用説明書です。FlexRelease CX専用iOSアプリケーションを使って、iPhoneやiPadから印刷文書をアップロード／管理する方法を説明しています。

FlexRelease CX 使用説明書<FlexRelease CXセンターユーザー編>*

一般ユーザー向けの使用説明書です。FlexRelease CXセンターを使って、印刷文書をアップロード／管理する方法を説明しています。

FlexRelease CX 使用説明書<FlexRelease CXセンター管理者編>*

管理者向けの使用説明書です。FlexRelease CXセンターを使って、FlexRelease CXのサーバーに蓄積されている印刷文書の保存期間やFlexRelease CXシステムに登録されている機器情報を管理する方法を説明しています。

FlexRelease CX 使用説明書<FlexRelease CX Embedded簡易マニュアル編>

一般ユーザー向けの簡易マニュアルです。FlexRelease CX Embeddedを使ってFlexRelease CXシステムにログインしログアウトする方法と、機器の操作画面を使って印刷文書を印刷／削除する方法を説明しています。

FlexRelease CX 使用説明書<FlexRelease CX Embeddedユーザー編>

一般ユーザー向けの使用説明書です。FlexRelease CX Embeddedを使ってFlexRelease CXシステムにログインしログアウトする方法と、機器の操作画面を使って印刷文書を印刷／削除する方法を説明しています。

FlexRelease CX 使用説明書<FlexRelease CX Embedded管理者編>

管理者向けの使用説明書です。FlexRelease CX Embedded管理ツールを使って、FlexRelease CX Embeddedを設定／管理する方法を説明しています。

* HTML形式

↓ 補足

- HTML形式の使用説明書はWebブラウザでご覧になれます。
- PDF形式の使用説明書をご覧になるには、Adobe Acrobat ReaderもしくはAdobe Readerが必要です。

この本の読みかた

FlexRelease CXシステムの利用開始に必要な準備をよくご理解いただくため、必ず本書を最後までお読みください。

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

★ 重要

操作するときに注意していただきたいことや、制限事項などを説明しています。必ずお読みください。

↓ 補足

知っておくと便利な情報や、補足的な操作方法などを説明しています。

📖 参照

参照先を示します。

[]

画面の項目やボタンの名称を示します。

『 』

ほかの使用説明書に詳しい説明があるときは、使用説明書のタイトルを示します。

おことわり

- 大切な文書やデータは必ずコピーまたはバックアップしてください。お客様が操作をミスしたり本製品に異常が生じた場合、文書やデータが消失することがあります。また、コンピューターウイルス、ワーム、その他の有害なソフトウェア等に対しては、お客様の責任で必ず予防措置を講じてください。
- お客様が本製品を使用して作成した文書やデータに関し、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- 本製品の故障による損害、文書やデータの消失による損害、その他本製品の使用により生じた損害について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- 機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とおお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の一部、または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。
- 本製品および使用説明書を運用した結果の影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。

商標

「Embedded Software Architecture」、FlexRelease CX[®]は、株式会社リコーの商標または登録商標です。

Adobe[®]、Acrobat[®]およびReader[®]は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の各国での登録商標です。

iPhone[®]、iPad[®]は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

IOS[®]は、米国およびその他の国におけるCisco社の登録商標です。

その他の会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

本書の説明および所有者の権利のために使用されます。この使用によって所有者の権利を侵害するものではありません。

目次

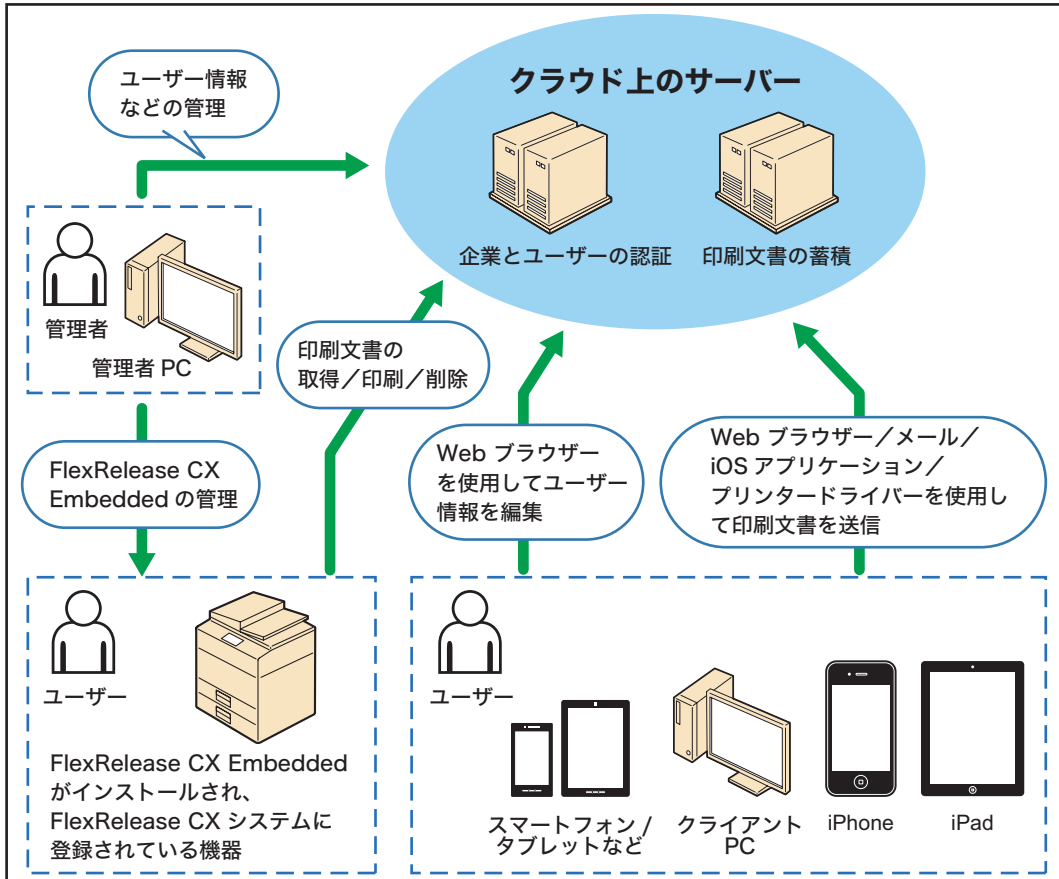
使用説明書の分冊構成	1
この本の読みかた	2
マークについて	2
おことわり	3
商標	4
<hr/>	
1. FlexRelease CXサービスの導入	
<hr/>	
FlexRelease CXシステムについて	6
FlexRelease CXサービス利用開始の準備	7
FlexRelease CXサービス利用開始までのワークフロー	7
<hr/>	
2. 管理者による準備	
<hr/>	
環境の準備とユーザー情報の登録	8
インターネット環境の準備	8
メールアカウントの取得	8
印刷機器の準備	9
ユーザー情報の登録	9
プリンタードライバーの準備	10
<hr/>	
3. ユーザーによる準備	
<hr/>	
印刷文書送信方法の準備	11
iPhone/iPadの準備	12
プリンタードライバーの設定	12
メール送信する印刷文書に適用する印刷設定	12

1. FlexRelease CXサービスの導入

FlexRelease CXシステムについて

1

FlexRelease CXシステムを使うと、クラウド上のサーバーを利用して印刷できます。



CPC001

↓ 補足

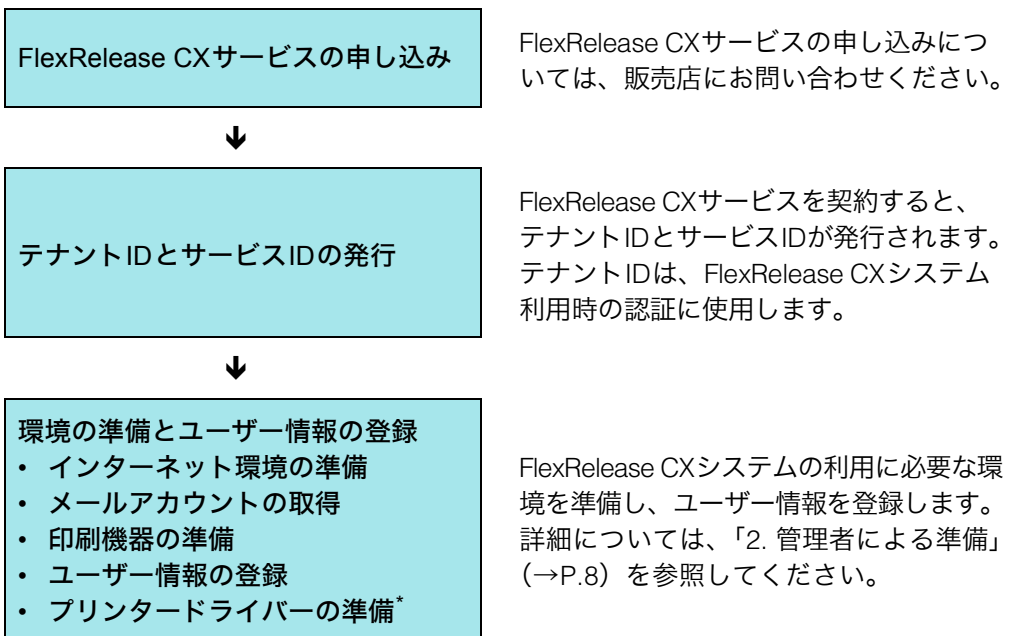
- FlexRelease CXシステムの概要の詳細については、『FlexRelease CXサービスクイックガイド<システム概要編>』を参照してください。

FlexRelease CXサービス利用開始の準備

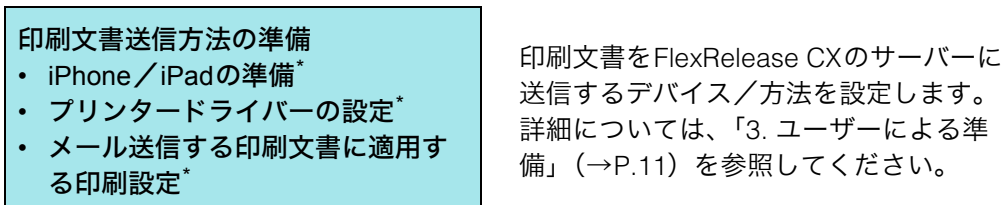
FlexRelease CXサービスの利用を開始するには、あらかじめ環境の準備および利用者（ユーザー情報）の登録と、印刷文書をFlexRelease CXのサーバーに送信するデバイス／方法の準備が必要です。

FlexRelease CXサービス利用開始までのワークフロー

管理者による準備



ユーザーによる準備



* 印刷文書の送信方法として利用する場合に設定します。

2. 管理者による準備

環境の準備とユーザー情報の登録

FlexRelease CXシステムの利用を開始するには、あらかじめ管理者による以下の準備が必要です。

2

<必須の準備>

- インターネット環境の準備
- メールアカウントの取得
- 印刷機器の準備
- ユーザー情報の登録

<ご利用方法によって必要な準備>

- プリンタードライバーの準備 (Windowsのみ)

目 参照

- P.8 「インターネット環境の準備」
- P.8 「メールアカウントの取得」
- P.9 「印刷機器の準備」
- P.9 「ユーザー情報の登録」
- P.10 「プリンタードライバーの準備」

インターネット環境の準備

FlexRelease CXシステムを利用するには、インターネット環境が必要です。

FlexRelease CXシステムでは、インターネットを利用してFlexRelease CXのサーバーに印刷文書を送信します。

FlexRelease CXのサーバーに蓄積されている印刷文書は、インターネットに接続可能な機器からFlexRelease CXシステムにログインして印刷します。

サーバーに蓄積されている印刷文書や、FlexRelease CXシステムに登録されているユーザー情報/機器情報はWebブラウザーを使って確認/管理できます。

メールアカウントの取得

ユーザー情報の登録や、FlexRelease CXのサーバーに印刷文書をメールで送信するには、あらかじめメールアカウントの取得が必要です。

印刷機器の準備

FlexRelease CXシステムで印刷文書を印刷するには、インターネットに接続可能な機器へのFlexRelease CX Embedded (Embedded Software Architecture*) のインストールが必要です。

ユーザーは、機器にインストールされているFlexRelease CX EmbeddedからFlexRelease CXシステムにログインし、FlexRelease CXのサーバーに蓄積されている印刷文書を印刷します。

機器にインストールされているFlexRelease CX Embeddedは、Webブラウザーを使って設定/管理できます。印刷に使用する機器は、あらかじめWebブラウザーを使ってFlexRelease CXシステムに登録しておく必要があります。

* 機器にインストールして使用するアプリケーション

↓ 補足

- FlexRelease CX Embeddedの設置については、サービス窓口にお問い合わせください。
- FlexRelease CX Embeddedの操作方法については、『FlexRelease CX 使用説明書<FlexRelease CX Embedded簡易マニュアル編>』および『FlexRelease CX 使用説明書<FlexRelease CX Embeddedユーザー編>』を参照してください。
- Webブラウザーを使ってFlexRelease CX Embeddedを設定/管理する方法については、『FlexRelease CX 使用説明書<FlexRelease CX Embedded管理者編>』を参照してください。

ユーザー情報の登録

FlexRelease CXシステム利用者のユーザー情報は、あらかじめFlexRelease CXシステムに登録しておく必要があります。ユーザー情報が登録されていないと、印刷文書を送信/印刷できません。

ユーザー情報は、Webブラウザーを使って登録できます。

↓ 補足

- ユーザー情報は、クラウドサービス共通ポータル「start.ricoh」の[ユーザー管理]で登録してください。

プリンタードライバーの準備

クライアントPC（Windows）にFlexRelease CXシステム専用のポートモニターとプリンタードライバーをインストールすると、クライアントPC上で使用するアプリケーションの印刷操作で、FlexRelease CXのサーバーに印刷文書を送信できます。

2

↓ 補足

- FlexRelease CXシステム専用ポートモニターとプリンタードライバーのインストールについては、『FlexRelease CX使用説明書<ポートモニター編>』を参照してください。

3. ユーザーによる準備

印刷文書送信方法の準備

印刷文書は、以下の方法でFlexRelease CXのサーバーへ送信できます。

- Webブラウザを使って印刷文書をアップロードする
- FlexRelease CX専用iOSアプリケーションを使って、iPhone/iPadから印刷文書をアップロードする
- クライアント PC にインストールされているプリンタードライバーを使って印刷文書を送信する（Windowsのみ）
- 印刷文書をメールに添付して、印刷文書送信専用メールアドレス宛てに送信する

FlexRelease CX専用iOSアプリケーションやプリンタードライバー、メールを使って印刷文書を送信するには、あらかじめユーザーによる設定が必要です。

📖 参照

- P.12 「iPhone/iPadの準備」
- P.12 「プリンタードライバーの設定」
- P.12 「メール送信する印刷文書に適用する印刷設定」

↓ 補足

- Webブラウザまたはメールを使って印刷文書を送信する方法については、『FlexRelease CX 使用説明書<FlexRelease CXセンターユーザー編>』を参照してください。
- FlexRelease CX専用iOSアプリケーションを使ってiPhone/iPadから印刷文書をアップロードする方法については、『FlexRelease CX 使用説明書<iOSアプリケーション編>』を参照してください。
- プリンタードライバーを使って印刷文書を送信する方法については、『FlexRelease CX 使用説明書<ポートモニター編>』を参照してください。

iPhone/iPadの準備

FlexRelease CX専用iOSアプリケーションをインストールすると、iPhone/iPadから印刷文書をFlexRelease CXのサーバーにアップロードできます。

↓ 補足

- FlexRelease CX専用iOSアプリケーションのインストールについては、『FlexRelease CX サービスクイックガイド<システム概要編>』を参照してください。
- FlexRelease CX専用iOSアプリケーションの操作方法については、『FlexRelease CX 使用説明書<iOSアプリケーション編>』を参照してください。

プリンタードライバーの設定

クライアントPC (Windows) にインストールされているプリンタードライバーにFlexRelease CX専用のポートモニターを設定すると、クライアントPC上で使用するアプリケーションの印刷操作で、FlexRelease CXのサーバーに印刷文書を送信できます。

↓ 補足

- プリンタードライバーを使ってFlexRelease CXのサーバーに印刷文書を送信するには、あらかじめFlexRelease CXシステム専用のポートモニターとプリンタードライバーがインストールされている必要があります。詳細については、管理者にお問い合わせください。
- プリンタードライバーにFlexRelease CX専用のポートモニターを設定する方法については、『FlexRelease CX使用説明書<ポートモニター編>』を参照してください。

メール送信する印刷文書に適用する印刷設定

メールで送信する印刷文書に適用する印刷条件は、Webブラウザーを使って設定できます。

メールで印刷文書を送信する前に、適用する印刷設定をWebブラウザーを使って確認/設定してください。

印刷条件を指定しないときは、初期設定が適用されます。

↓ 補足

- メールで送信する印刷文書に適用する印刷条件の設定方法については、『FlexRelease CX 使用説明書<FlexRelease CXセンターユーザー編>』を参照してください。

株式会社 リコー

東京都中央区銀座8-13-1 リコービル 〒104-8222

<http://www.ricoh.co.jp/>



FlexRelease CX スタートガイド 〈サービス利用準備編〉

リコーは環境保全を経営の優先課題のひとつと考え、リサイクル推進にも注力しております。本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。